

2 硫化水素モニタリング結果（10月）について

処分場内で発生した硫化水素の状況を、24時間連続で調査しています。令和元年10月の調査結果は次のとおりでした。

なお、台風第19号による浸水被害により、欠測や測定結果が回収できない状態が生じております。現在、測定体制の復旧を進めており、浸水による被害が小さかった処分場内敷地境界での測定を11月5日（火）から再開しています。



(1) 測定期間

令和元年10月1日（火）から令和元年10月31日（木）まで

(2) 測定地点

測定地点1：発生ガス処理施設付近

測定地点2：村田第二中学校

(3) 測定結果

	硫化水素の最大濃度 (ppm)	認知閾値濃度* ¹ 超過回数 (回)	規制基準濃度* ² 超過回数 (回)	全測定回数* ³ (回)
測定地点1	0	0	0	34,094* ⁴
測定地点2	—* ⁵			

*1 認知閾値濃度：硫化水素においてであることがわかる弱いにおい(0.006ppm)。

*2 規制基準濃度：悪臭防止法を準用した場合に硫化水素の規制基準として示される濃度範囲のうち最も低い濃度 (0.02ppm)。

*3 全測定回数：機器点検等による欠測を除いた全測定回数。

*4 台風による浸水被害のため、10月12日（土）午後8時57分以降は欠測。

*5 電気設備の浸水被害により測定結果が回収できないため、測定結果が確認でき次第報告します。

3 12月の環境調査等について

12月は次のとおり環境調査や巡回点検を実施する予定です。

(1) 環境調査（調査日は天候等により変更する場合があります。）

① 発生ガス等調査及び下流地下水・放流水状況調査・・・12月2日（月）

処分場内の観測井戸17地点で発生しているガスの量や硫化水素濃度等を調査します。また、処分場内の観測井戸から採取する浸透水、処分場下流側や場外の観測井戸から採取する地下水及び放流水の水質調査を行います。

② 水質調査（ダイオキシン類調査）・・・12月10日（火）

放流水及び処分場内や周辺の観測井戸から採取する浸透水又は地下水のダイオキシン類調査を行います。

(2) 巡回点検

処分場の巡回点検を毎週2回及び随時実施して、処分場の覆土や発生ガス処理施設等の点検を行い、処分場の適切な維持管理に努めています。

竹の内産廃処分場隣接焼却施設等解体工事

東洋建設株式会社

竹の内焼却施設解体作業所

TEL 0224-87-6135

〒989-1321 宮城県柴田郡村田町大字沼辺字竹の内前 地内
(産業廃棄物最終処分場内)

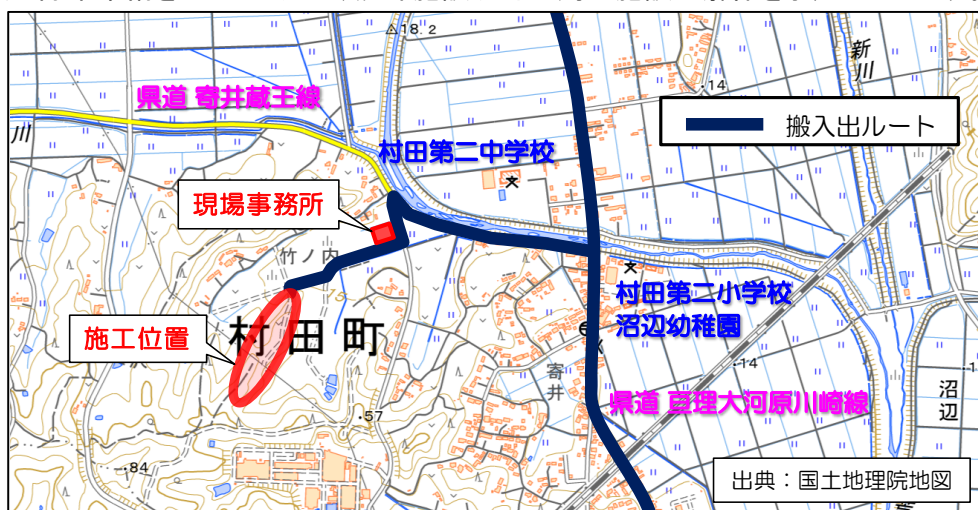
お知らせ information

工事につきましては、日頃格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

・ 12月の工事予定について

11月下旬から、仮設密閉養生の骨組みとなる足場の組立を開始しています。

12月は焼却施設の除染準備を進めると共に、焼却施設以外の周辺施設の解体を予定しています。



12月の予定表

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
[休業日]	仮設工(足場組立)・除染工段取					
8	9	10	11	12	13	14
[休業日]	仮設工(足場組立)・除染工段取					
15	16	17	18	19	20	21
[休業日]	仮設工(足場組立)・除染工段取・解体工(焼却施設以外の周辺施設)					
22	23	24	25	26	27	28
[休業日]	仮設工(足場組立)・除染工段取・解体工(焼却施設以外の周辺施設)					
29	30	31	1/1	1/2	1/3	1/4
[休業日]12/29~1/5						

※予定につき変更する場合があります